

1泊で利用できる額に制限がある施設

- ・モンベル立山ベースキャンプ
- ・弥陀ヶ原ホテル
- ・立山高原ホテル

制度の概要（地場産品類型7号の3イ）

令和6年の総務省通知により、施設の運営者が富山県外においても宿泊施設を運営している場合、その施設では1泊につき1人当たり5万円を超える部分については、宿泊券を利用できないもの。

利用方法

1泊6万円の宿に1人で1泊する場合（合計6万円）→5万円まで宿泊券を利用可能

利用例① 3,000円分×16枚を利用した場合

- ・宿泊券で48,000円分を支払い
- ・自己負担で12,000円を支払い

利用例② 3,000円分×17枚を利用した場合

- ・宿泊券で50,000円分※を支払い
- ・自己負担で10,000円を支払い

※「3,000円分×17枚」は51,000円相当の宿泊券ですが、1泊50,000円分を超える部分は対象外となります。

※宿泊券は、おつりをお出しできませんので、利用する枚数については、ご自身でご判断ください。

1泊7万円の宿に2人で1泊する場合（合計14万円）→10万円まで宿泊券を利用可能

利用例① 3,000円分×33枚を利用した場合

- ・宿泊券で99,000円分を支払い
- ・自己負担で41,000円を支払い

利用例② 3,000円分×34枚を利用した場合

- ・宿泊券で100,000円分※を支払い
- ・自己負担で40,000円を支払い

※「3,000円分×34枚」は102,000円相当の宿泊券ですが、1泊100,000円分を超える部分は対象外となります。

※宿泊券は、おつりをお出しできませんので、利用する枚数については、ご自身でご判断ください。

1泊6万円の宿に1人で2泊する場合（合計12万円）→10万円まで宿泊券を利用可能

利用例① 3,000円分×33枚を利用した場合

- ・宿泊券で99,000円分を支払い
- ・自己負担で21,000円を支払い

利用例② 3,000円分×34枚を利用した場合

- ・宿泊券で100,000円分※を支払い
- ・自己負担で20,000円を支払い

※「3,000円分×34枚」は102,000円相当の宿泊券ですが、1泊100,000円分を超える部分は対象外となります。

※宿泊券は、おつりをお出しできませんので、利用する枚数については、ご自身でご判断ください。

1泊7万円の宿に2人で2泊する場合（合計28万円）→20万円まで宿泊券を利用可能

利用例① 3,000円分×66枚を利用した場合

- ・宿泊券で198,000円分を支払い
- ・自己負担で82,000円を支払い

利用例② 3,000円分×67枚を利用した場合

- ・宿泊券で200,000円分※を支払い
- ・自己負担で80,000円を支払い

※「3,000円分×67枚」は201,000円相当の宿泊券ですが、1泊200,000円分を超える部分は対象外となります。

※宿泊券は、おつりをお出しできませんので、利用する枚数については、ご自身でご判断ください。